

13027 教育相談 Educational Counseling			4 年次 後期 2 単位
担当者	三澤 文紀	履修可能学科	Pe Pc
		関 連 資 格	教職(P e)
サブタイトル	教育相談実践入門		
授業内容 ・ ねらい	教育相談（学校カウンセリング）はかなり難しく奥の深いものですが、それによって児童・生徒は救われ、大きく成長することがあります。この授業では、小・中学校における教育相談（学校カウンセリング）に関して、具体的な実践方法や事例を取り上げます。学生の皆さんがこの授業に積極的に参加することで、教員になった時に現場で役立つ基本的な相談方法のいくつか理解できるようになることが、この授業の目標です。		
授業計画	以下のテーマを取り上げます。 第1回 教育相談の基礎：カウンセリングの基礎と教育相談の基礎の概観 第2～5回 開発的カウンセリング：開発的カウンセリングの基礎、構成的グループエンカウンター、ソーシャル・スキル教育など 第6～8回 子どもとの相談：子どもとの相談の基本、肯定的側面に注目したアプローチなど 第9～11回 保護者との相談：保護者との相談の基本、家族発達など 第12～13回 校内での協力体制と専門機関との連携：校内での役割の違い、各専門機関の特徴など 第14回 教員のメンタルヘルス：教育現場の変化、教員に求められるメンタルヘルスの知識など 第15回 総まとめ ※ 受講者の理解度に応じ、実施順や回数の変更、またはテーマの追加等を行うことがあります。		
教科書 参考書	教）一丸藤太郎・菅野信夫 編著『学校教育相談』（ミネルヴァ書房） ※前年度「学校カウンセリング」と同じ教科書を使用。		
評価方法	複数回の課されるレポートによって評価します。ただし、遅刻、欠席、授業態度不良（特に私語）によって、減点されます。		
事前準備学習 履修条件等	Pe以外の学生は、必ず初回の授業に出席し、履修上の注意をよく聞いてください。また、3回以上のレポート課題があり、グループ活動が多いので、充分考慮して受講してください。		